

## 利用概要の推移

年度	館数	人口	蔵書数	登録者数	貸出者数	貸出点数	予約点数	蔵書率	登録率	貸出密度	実質貸出密度
21	8	253,557	1,132,741	138,539	1,380,734	4,640,881	1,603,578	4.47	54.6	18.30	33.50
22	8	254,817	1,145,039	142,772	1,391,206	4,649,666	1,902,884	4.49	56.0	18.25	32.57
23	8	255,892	1,154,864	139,855	1,320,141	4,422,963	1,832,866	4.51	54.7	17.28	31.63
24	8	266,070	1,146,989	147,291	1,288,923	4,319,271	1,504,831	4.31	55.4	16.23	29.32
25	8	267,884	1,152,782	134,679	1,287,109	4,351,449	1,215,716	4.30	50.3	16.24	32.31
26	8	270,525	1,160,471	127,729	1,267,279	4,268,056	1,223,423	4.29	47.2	15.78	33.41
27	8	272,478	1,167,758	134,188	1,310,406	4,391,555	1,254,508	4.29	49.2	16.12	32.73
28	8	275,278	1,171,916	125,085	1,279,918	4,294,870	1,232,995	4.26	45.4	15.60	34.34
29	8	277,803	1,184,598	126,467	1,223,080	4,133,416	1,192,583	4.26	45.5	14.88	32.68
30	8	280,241	1,195,070	119,484	1,192,668	4,082,730	1,202,001	4.26	42.6	14.57	34.17

- ・蔵書率＝蔵書数／人口（区民一人あたりの蔵書数）
- ・登録率＝登録者数／人口（％）登録者数は区外在住者を含む。  
（最新年度の目黒区民の登録率は、3個人貸出(2)登録に記載）
- ・貸出密度＝貸出点数／人口（区民一人あたりの貸出点数）
- ・実質貸出密度＝貸出点数／登録者数（登録者一人あたりの貸出点数）

👉 表から

単に蔵書数を増やすだけでは、図書館利用者の増加にはつながらない。

図書館 利用概要の推移  
令和元年度版『目黒区の教育』より  
(矢印は改田追記)

## 👉 目黒区の学校図書館支援員

小学校：年間 138 時間 （授業日数で割ると 1 日 約 41 分 ペース）

中学校：年間 278 時間 （授業日数で割ると 1 日 約 1 時間 23 分 ペース）

## 👉 23 区の状況（※は概数 網掛け太文字が目黒区よりも勤務時間の少ない箇所）

足立	小：270h 中：1025h	品川	小：735h 中：735h	中央	小：350h 中：350h
荒川	小：1560h※ 中：1560h※	渋谷	小：1152h 中：1152h	豊島	小：465h 中：465h
板橋	小：288h 中：288h	新宿	小：719h※ 中：719h※	中野	小：768h 中：768h
江戸川	小：210h 中： <b>210h</b>	杉並	小：1446h 中：1446h	練馬	小：600h 中：600h
大田	小：525h 中：525h	墨田	小：400h※ 中：400h	文京	小：672h 中：672h
葛飾	小：1050h 中：1050h	世田谷	小：1575h※ 中：1575h※	港	小：936h※ 中：287h
北	小：480h 中：480h	台東	小：625h※ 中：365h※	目黒	小：138h 中：278h
江東	小：270h 中： <b>270h</b>	千代田	小：938h※ 中：1488h		

## 👉 現場の状況（区内小学校担当 A さんの場合）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
勤務時間	37	27	28	36	3	6	-	-	-	-	-	-

## 👉 現場の声

A さん

担当している 2 校とも、例年 10～11 月には時間数を超えてしまいます。穴をあけるわけにはいかないので、それ以降は無給で働いていますが……

B さん

週 1 回、9 時から 5 時までの勤務ペースでも、3 月には足りなくなってしまう。私は絶対にタダ働きはしないと決めているので上限内で活動しています。

C さん

1 年の上限の 138 時間を 12 で割って、帳簿には 1 か月分の上限までしか書いていません。後はタダ働きです。

D さん

2 月、3 月に時間が足りなくなってしまうことは、しばしばあります。

E さん

担当している小学校は図書ボランティアさんが助けてくれるので何とか時間内で収めていますが、掛け持ちしている中学校の方ではボランティアさんがいないので、時間が足りません。